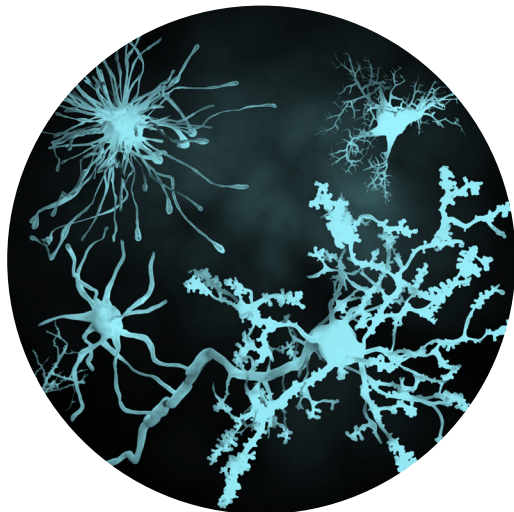




神経科学分野マーカー抗体
& Jackson社 蛍光標識二次抗体

トライアル キャンペーン

新規購入者限定で最大40%OFF

キャンペーン概要

期 間

2026/8/3 (月) ~ 2026/10/30 (金) ご注文分

概 要

対象製品を初めて購入いただく方に限り、希望納入価格の最大40%OFFでご提供

ご注文方法

最終ページの専用注文用紙に必要事項を記入の上、当社販売代理店へお渡しください

- ・ご注文いただく製品の種類に制限はありませんが、1製品あたり最大5本までです
- ・富士フイルム和光純薬(株)の代理店・特約店から購入した場合のみ適用されます

ココに注目！

ポイント1

世界中で使用されている神経科学分野マーカー抗体を試すチャンス

当社の神経科学分野マーカー抗体は日本国内はもちろん、世界中の研究者に使用されています。
当社の抗体を知らなかった方やこれから研究を始める方は、ぜひこの機会にお試しください。

海外論文実績多数の抗体

Iba1 / アミロイドβ (Aβ) / リン酸化α-シヌクレイン (α-Syn)

ポイント2

モルモット由来抗体 のラインアップを拡充

一次抗体の多くは、ウサギやマウス由来であるため、「多重染色したいけど、違う動物種の抗体が見つからない」という悩みがあります。
当社ではモルモット由来の神経科学分野マーカー抗体のラインアップを増やしています。

モルモット由来マーカー抗体

c-Fos / MAP2 / VGLUT1 / パルブアルブミン / オキシトシン / ラミニン / CX3CR1 / P2RY12 ほか

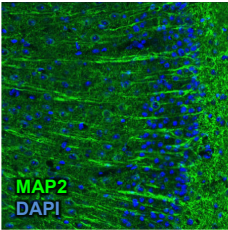
ポイント3

蛍光標識二次抗体（モルモット）もキャンペーン対象

「モルモット由来抗体は試してみたいけど二次抗体を持っていない」という研究者のために、二次抗体メーカーとして世界的に有名なJackson ImmunoResearch社の蛍光標識二次抗体（抗モルモットIgG抗体）を希望納入価格の30%OFFでご提供します。

キャンペーン対象二次抗体

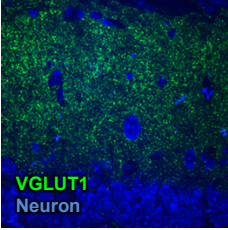
抗モルモットIgG抗体（動物種: ロバ / ヤギ、蛍光色素: AlexaFluor® 488 / 594 / 647）



抗MAP2, モルモット

動物種 マウス
部位 大脳皮質 運動野
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,500

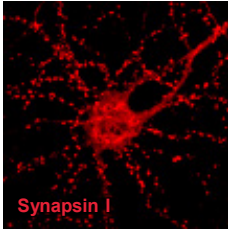
<データ提供>
京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生



抗VGLUT1, モルモット

動物種 マウス
部位 海馬
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,600

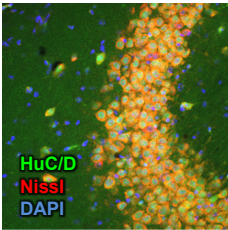
<データ提供>
京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生



抗シナプシン I, モルモット

サンプル ラット海馬 初代培養神経細胞
抗体濃度 1:1,000

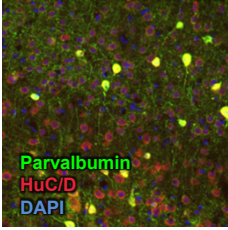
<データ提供>
京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生



抗HuC/D, モルモット

動物種 マウス
部位 海馬
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,500

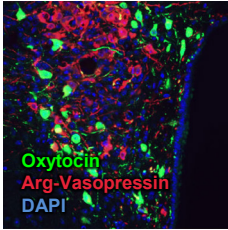
<データ提供>
京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生



抗パルブアルブミン, モルモット

動物種 マウス
部位 大脳皮質 体性感覚野
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,500

<データ提供>
京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生



抗オキシトシン, モルモット

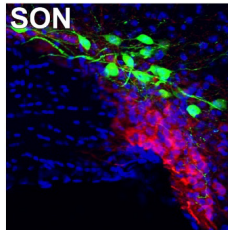
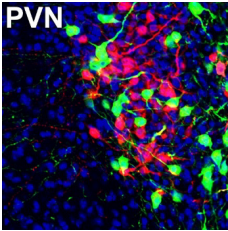
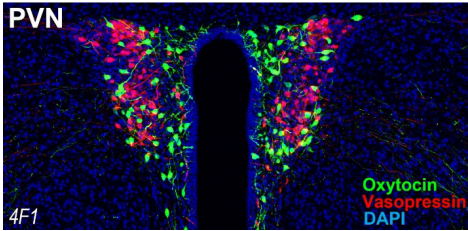
動物種 マウス
部位 視床下部 室傍核
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,500

<データ提供>
京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生

新製品

抗オキシトシン, ウサギモノクローナル抗体 (4F1), 組換え体

8月上旬発売開始



動物種 マウス
部位 視床下部 室傍核 (PVN) / 視索上核 (SON)
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:2,000

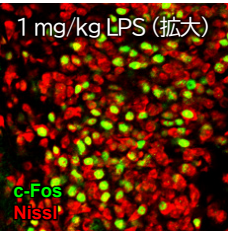
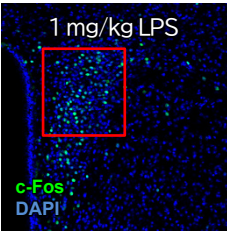
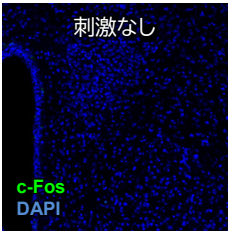
<データ提供>
旭川医科大学 解剖学講座 機能形態学分野 古部先生

新製品

抗c-Fos, モルモット

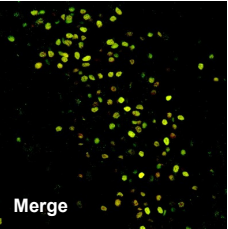
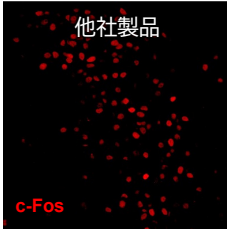
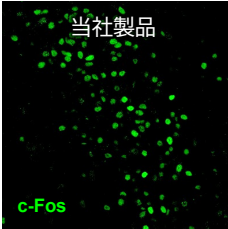
8月上旬発売開始

c-Fosは細胞への刺激に反応して最初に発現する「最初期遺伝子」として知られており、神経活動を反映するマーカーとして広く利用されています。「抗c-Fos, モルモット」は免疫組織染色による神経活動の検出に使用できます。モルモット由来のため、ウサギやマウス由来抗体との多重染色も可能です。



動物種 マウス
部位 視床下部 室傍核
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,000
備考 1 mg/kg LPS投与2時間後に観察

<データ提供>
旭川医科大学 解剖学講座 機能形態学分野 古部先生



動物種 マウス
部位 視床下部 室傍核
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,000
備考 1 mg/kg LPS刺激

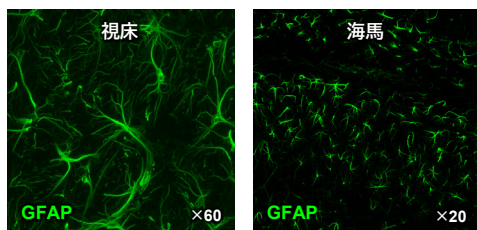
<データ提供>
旭川医科大学 解剖学講座 機能形態学分野 古部先生

標的	品名	抗体種	アプリケーション	交差性	ホスト	コードNo.	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
MAP2	抗MAP2, モルモット	ポリクローナル	IHC(F)	Mu, Rt	Gp	013-28551	50 μ L	44,000	26,400
HuC/D	抗HuC/D, モルモット	ポリクローナル	IHC(F)	Mu, Rt	Gp	015-29091	50 μ L	40,000	24,000
VGLUT1	抗VGLUT1, モルモット	ポリクローナル	IHC(F)	Mu, Rt	Gp	013-28811	50 μ L	40,000	24,000
パルブアルブミン	抗パルブアルブミン, モルモット	ポリクローナル	IHC(F)	Mu, Rt	Gp	010-28561	50 μ L	44,000	26,400
シナプシン I	抗シナプシン I, モルモット	ポリクローナル	ICC, IHC(F)	Mu, Rt	Gp	018-29081	50 μ L	40,000	24,000
オキシトシン	抗オキシトシン, モルモット	ポリクローナル	IHC(F)	Hu, Mu, Rt, Bv	Gp	017-28571	50 μ L	44,000	26,400
	抗オキシトシン, ウサギモノクローナル抗体(4F1), 組換え体	モノクローナル	IHC(F)	Mu	Rb	018-29503	100 μ L	45,000	27,000
c-Fos	抗c-Fos, モルモット	ポリクローナル	IHC(F)	Mu	Gp	015-29493	100 μ L	45,000	27,000

各種略号はP.6を参照

抗GFAP, モノクローナル抗体(MO389)

グリア線維性酸性タンパク質（GFAP）は、中枢神経系において主にアストロサイトに発現していることから、アストロサイトマーカーとして利用されています。GFAPはアストロサイトの細胞構造形成や反応性アストロサイトの増殖、グリア瘢痕の形成に必要とされており、反応性アストロサイトでは発現が増加します。「抗GFAP, モノクローナル抗体(MO389)」はGFAPに対するマウスモノクローナル抗体です。免疫組織染色や免疫細胞染色などに使用できます。



動物種 マウス
部位 視床、海馬
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:500

標的	品名	抗体種	アプリケーション	交差性	ホスト	コードNo.	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
GFAP	抗GFAP, モノクローナル抗体(MO389)	モノクローナル	ICC, IHC(F), WB	Hu, Mu	Mu	018-27283	50 μ L	46,000	27,600

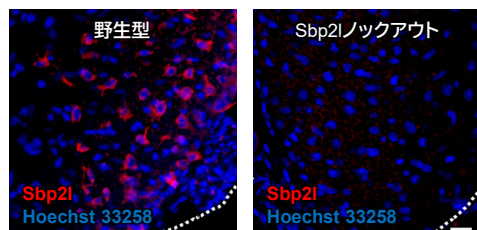
各種略号はP.6を参照

オリゴデンドロサイト

新製品

抗Sbp2l, ウサギ

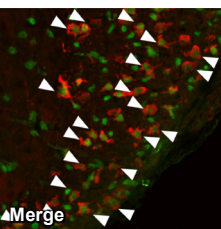
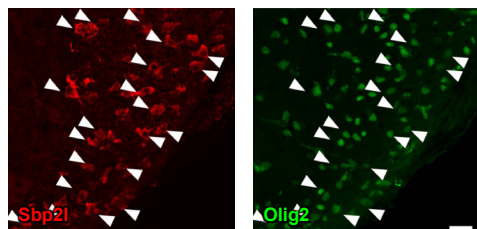
Sbp2l (SECIS-binding protein 2-like) はRNA結合タンパク質の一種です。オリゴデンドロサイト特異的に発現しており、成熟に重要なタンパク質であると考えられています。免疫組織染色ではOlig2やMBP、Qki7と共局在することが確認されており、オリゴデンドロサイトの細胞質を染色することができます。「抗Sbp2l, ウサギ」はSbp2lに対するウサギポリクローナル抗体です。免疫組織染色やウエスタンブロッティングに使用可能です。



動物種 マウス
部位 脊髄
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:500

免疫組織染色のデータはCCBY 4.0に基づいて、以下文献のデータを改変して掲載しています。
Yugami, M. *et al.*: *iScience*, 26(12), (2023).

スケールバー 20 μ m



動物種 マウス
部位 脊髄
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:500
備考 矢じりはSbp2lとOlig2が共局在する細胞

スケールバー 20 μ m

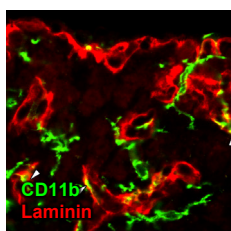
標的	品名	抗体種	アプリケーション	交差性	ホスト	コードNo.	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
Sbp2l	抗Sbp2l, ウサギ	ポリクローナル	IHC(F), WB	Mu	Rb	011-29451	50 μ L	45,000	27,000

各種略号はP.6を参照

脳血管（基底膜）

抗ラミニン, モルモット

ラミニンは基底膜の主要な構成成分です。中枢神経系ではほとんど血管周囲の基底膜にしか発現しておらず、血管のマーカーとして利用されています。「抗ラミニン, モルモット」はモルモットから得られたラミニンに対するポリクローナル抗体です。免疫組織染色の多重染色に使用可能です。



動物種 マウス
部位 延髄最後野
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:500

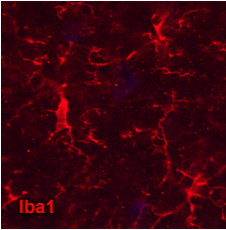
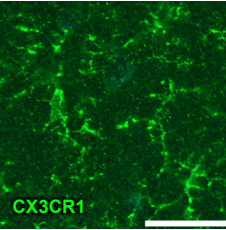
<データ提供>
京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生

標的	品名	抗体種	アプリケーション	交差性	ホスト	コードNo.	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
ラミニン	抗ラミニン, モルモット	ポリクローナル	IHC(F)	Mu, Rt	Gp	010-28821	50 μ L	40,000	24,000

各種略号はP.6を参照

抗CX3CR1, モルモット

CX3CR1はマイクログリアとマクロファージのマーカーとして利用されています。CX3CR1を欠損したマウスは、マイクログリアによるシナプスの刈込みが十分に行われず、神経細胞間のシナプス伝達の異常を引き起こすことから、シナプスの剪定において重要な役割を担っていると考えられています。「抗CX3CR1, モルモット」はモルモットから得られたCX3CR1に対するポリクローナル抗体です。ウサギやマウス由来抗体などと多重染色が可能です。

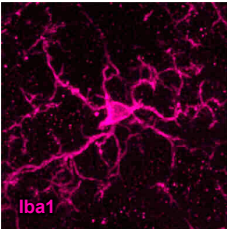
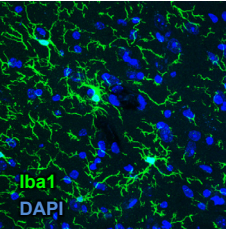


動物種 マウス
部位 海馬
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:800

<データ提供>
京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生

抗Iba1抗体

Iba1はマイクログリアマーカーとして広く利用されています。当社の「抗Iba1, ウサギ(免疫細胞化学用)」(コードNo. 019-19741)はマイクログリアの突起まで染色ことから、マイクログリアマーカー抗体のスタンダードとして世界中の研究者に使用されています。また抗Iba1, ウサギ(免疫細胞化学用)と同等の性能を有する「抗Iba1, ウサギモノクローナル抗体(6A4), 組換え体」(コードNo. 018-28523)を開発しました。その他にもサンプルやアプリケーションに最適な抗Iba1抗体をラインアップしています。

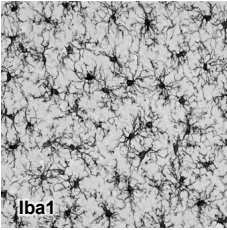
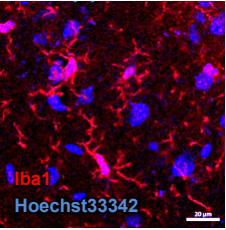


抗Iba1, ウサギモノクローナル抗体(6A4), 組換え体

動物種 マウス
部位 大脳皮質
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,000

抗Iba1, ウサギ(免疫細胞化学用)

動物種 マウス
部位 小脳
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,000



抗Iba1, ヤギ

動物種 マウス
部位 海馬
抗体濃度 1:200

<データ提供>
京都薬科大学 統合薬科学系 高田先生

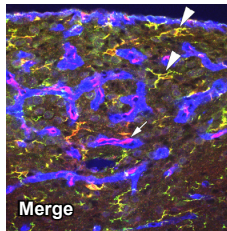
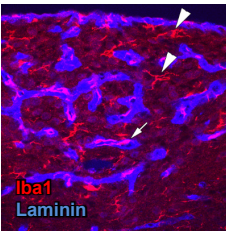
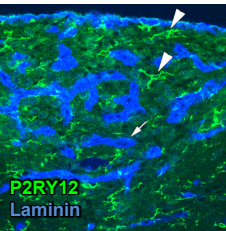
抗Iba1,モノクローナル抗体(NCNP24)

動物種 ラット
部位 大脳皮質
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:1,000
備考 ABC法+DAB染色

<データ提供>
国立精神・神経医療研究センター 佐柳先生、真鍋先生、一戸先生、高坂先生

抗P2RY12, モルモット

P2RY12は、中枢神経系においてマイクログリア特異的に発現することが知られています。またマクロファージにはほとんど発現していないことから、脳血管周囲などに存在するマクロファージとマイクログリアを区別するために有用なマーカーです。「抗P2RY12, モルモット」は、モルモットから得られたP2RY12に対するポリクローナル抗体です。免疫組織染色の多重染色に使用可能です。



動物種 マウス
部位 延髄最後野
サンプル 凍結切片
抗体濃度 1:900

Iba1陽性細胞の内、脳実質に存在する細胞はP2RY12陽性であり、マイクログリアであると考えられる(矢じり)。一方、Iba1陽性/P2RY12陰性の細胞は脳血管 基底膜の周辺に存在しており、これらの細胞はマクロファージであることが推測される(矢印)。

<データ提供> 京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生

標的	品名	抗体種	アプリケーション	交差性	ホスト	コードNo.	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
CX3CR1	抗CX3CR1, モルモット	ポリクローナル	IHC(F)	Mu, Rt	Gp	016-28801	50 μL	40,000	24,000
Iba1	抗Iba1, ウサギモノクローナル抗体(6A4), 組換え体	モノクローナル	FCM, IHC(F)	Mu, Rt	Rb	018-28523	100 μL	48,000	28,800
	抗Iba1, ウサギ(免疫細胞化学用)	ポリクローナル	ICC, IHC(F)	Mu, Rt	Rb	019-19741	50 μg	48,400	29,040
	抗Iba1, ウサギ(ウエスタンブロッティング用)	ポリクローナル	WB	Hu, Mu, Rt	Rb	016-20001	50 μg	48,400	29,040
	抗Iba1, ウサギ(パラフィン切片用)	ポリクローナル	IHC(P)	Mu, Rt	Rb	013-27691	50 μg	54,500	32,700
	抗Iba1, ウサギ, SPICA Dye™ 568結合	ポリクローナル	IHC(F)	Mu, Rt	Rb	015-28011	100 μL	60,500	36,300
	抗Iba1, ウサギ, SPICA Dye™ 594結合	ポリクローナル	IHC(F)	Mu, Rt	Rb	012-28401	100 μL	63,600	38,160
	抗Iba1, ウサギ, 赤色蛍光色素(635)結合	ポリクローナル	IHC(F)	Mu, Rt	Rb	013-26471	100 μL	59,400	35,640
	抗Iba1, ヤギ	ポリクローナル	IHC(F) IHC(P), WB	Mu, Rt	Gt	011-27991	100 μL	54,500	32,700
	抗Iba1,モノクローナル抗体(NCNP24)	モノクローナル	IHC(F)	Mu, Rt, Ma	Mu	016-26721	50 μL	54,500	32,700
	抗ヒトIba1,モノクローナル抗体(NCNP27)	モノクローナル	IHC(P)	Hu	Mu	013-27593	50 μL	48,400	29,040
P2RY12	抗P2RY12, モルモット	ポリクローナル	IHC(F)	Mu	Gp	011-28873	100 μL	45,000	27,000

各種略号はP.6を参照

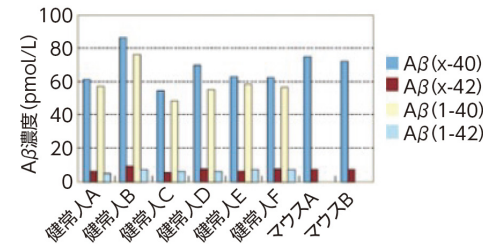
抗アミロイドβ（Aβ）抗体

アミロイドβ（Aβ）は40アミノ酸前後のペプチドで、アルツハイマー病の病理学的特徴である老人斑の主要な構成要素です。Aβはアミノ酸の長さによっていくつかの分子種に分けられ、凝集性や細胞毒性が異なります。またAβのアミノ酸配列は動物種によっても異なり、この違いが、内因性Aβの凝集性に影響していると考えられています。したがって実験では、対象のAβの違いを考慮して抗体を選択する必要があります。

当社では武田薬品工業で樹立された抗アミロイドβ（Aβ）マウスモノクローナル抗体を製品化しております。本抗体は特異性と反応性に優れているため、世界中の研究者に使用されています。認識部位の異なる4種類の抗体をラインアップしているため、目的に応じて選択することが可能です。

クローンNo.			BAN50	BNT77	BA27	BC05
コードNo.			013-26873	010-26883	014-26923	010-26903
認識部位			Aβ N末端	Aβ 中央部分 (11-28 aa)	Aβ 40 C末端	Aβ 42/43 C末端
免疫動物			マウス	マウス	マウス	マウス
サブクラス			IgG1・κ	IgA・κ	IgG2a・κ	IgG1・κ
適用			ELISA, ICC, IHC, IP, WB	ELISA, IHC, IP	ELISA, IHC, WB	ELISA, IHC, WB
抗体濃度			0.9-1.3 mg/mL	0.9-1.3 mg/mL	0.9-1.3 mg/mL	0.9-1.3 mg/mL
反応性	ヒト	Aβ 40	●	●	●	
		Aβ 42	●	●		●
		Aβ 43	●	●		●
	マウスラット	Aβ 40		●	●	
		Aβ 42		●		●
		Aβ 43		●		●

ELISA

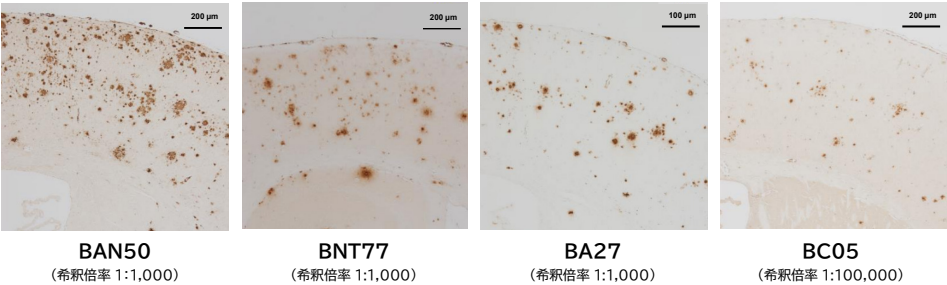


<データ提供> 東京大学大学院医学系研究科 神経病理学分野 岩坪先生、橋本先生

ヒトおよびマウス血漿中のAβを当社抗Aβ抗体を利用したELISAキット（下表参照）で測定した。

グラフ凡例	ELISAで使用する抗体 [クローンNo.]		ELISAキット (既製)	
	捕捉	検出	コードNo.	品名
Aβ (x-40)	BNT77	BA27 (F(ab') ₂)	294-64701	ヒト/ラットβアミロイド(40) ELISAキットフコーⅡ
Aβ (x-42)	BNT77	BC05 (Fab')	292-64501	ヒト/ラットβアミロイド(42) ELISAキットフコー、高感度品
Aβ (1-40)	BAN50	BA27 (F(ab') ₂)	298-64601	ヒトβアミロイド(1-40) ELISAキットフコーⅡ
Aβ (1-42)	BAN50	BC05 (Fab')	296-64401	ヒトβアミロイド(1-42) ELISAキットフコー、高感度品

免疫組織染色



■ サンプル
動物種 15か月齢 APP/PS1系統アルツハイマー病モデルマウス
B6.Cg-Tg (APPswe.PSEN1dE9) 85Dbo/Mmjax
部位 脳脊状皮質
サンプル パラフィン切片

■ 実験条件
<抗原賦活化>
BAN50:<えん酸バッファー中でのマイクロウェーブ処理+Pro.K
BNT77/BA27/BC05: 胃酸処理
<検出>
ビオチン標識抗体、ABC法+DAB染色

<データ提供> 東京大学大学院医学系研究科 粉川先生、橋本先生、岩坪先生

ウェスタンブロッティング



■ サンプル
Lane 1-3: 野生型マウス脳TBS抽出液
Lane 4-6: 15か月齢 APP/PS1系統アルツハイマー病モデルマウス脳TBS抽出液
B6.Cg-Tg (APPswe.PSEN1dE9) 85Dbo/Mmjax

■ 実験条件
アプライ量: 30 μg/Lane
還元処理あり

<データ提供> 東京大学大学院医学系研究科 橋本先生、岩坪先生

標的	品名	抗体種	アプリケーション	交差性	ホスト	コードNo.	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
アミロイドβ (Aβ)	抗ヒトアミロイドβ, モノクローナル抗体(BAN50)	モノクローナル	ELISA, ICC, IHC, IP, WB	Hu	Mu	013-26873	50 μL	42,400	25,440
	抗アミロイドβ, モノクローナル抗体(BNT77)	モノクローナル	ELISA, IHC, IP	Hu, Mu, Rt	Mu	010-26883	50 μL	42,400	25,440
	抗アミロイドβ 40, モノクローナル抗体(BA27)	モノクローナル	ELISA, IHC, WB	Hu, Mu, Rt	Mu	014-26923	50 μL	42,400	25,440
	抗アミロイドβ 42(43), モノクローナル抗体(BC05)	モノクローナル	ELISA, IHC, WB	Hu, Mu, Rt	Mu	010-26903	50 μL	42,400	25,440

各種略号はP.6を参照

抗Tau抗体

Tauは、主に中枢神経系に発現する微小管結合タンパク質です。Tauの蓄積を特徴とする疾患を総称してタウオパチーと呼び、それぞれの疾患で蓄積するアイソフォームが異なります。また神経原線維変化のTauは高度にリン酸化されており、Tauのリン酸化は疾患の病態に関与していると考えられています。当社ではTotal Tauのみならず、Tauの各アイソフォームやリン酸化Tauなどを特異的に認識する抗体をラインアップしております。

野生型マウス
マウスTau + / ヒトTau -

Tauノックアウトマウス
マウスTau - / ヒトTau -

ヒトTau (P301L-tau) 導入マウス
マウスTau + / ヒトTau +

ヒトTau (P301L-tau) 導入
/ Tauノックアウトマウス
マウスTau - / ヒトTau +

RTM38
<交差性>
ヒト / マウス / ラット

RTM49
<交差性>
ヒト

RTM47
<交差性>
マウス

他社製品
(tau46)

動物種 マウス
部位 脳
サンプル パラフィン切片
抗体濃度 1:500

<データ提供>
同志社大学 生命医科学部
医生命システム学科神経病理学
宮坂先生
(所属はデータ提供当時のもの)

標的	品名	抗体種	アプリケーション	交差性	ホスト	コードNo.	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
Tau	抗ヒト/マウス/ラットTau, ラットモノクローナル抗体 (RTM38)	モノクローナル	ICC, IHC, WB	Hu, Mu, Rt	Rt	017-26893	50 μ L	42,400	25,440
	抗ヒトTau, ラットモノクローナル抗体(RTM49)	モノクローナル	ICC, IHC, WB	Hu	Rt	015-26953	50 μ L	42,400	25,440
	抗マウスTau, ラットモノクローナル抗体(RTM47)	モノクローナル	ICC, IHC, WB	Mu	Rt	012-26963	50 μ L	42,400	25,440
	抗リン酸化Tau T181, ラットモノクローナル抗体 (2E2-A6)	モノクローナル	IHC, WB	Hu	Rt	016-26601	50 μ L	36,300	21,780
	抗リン酸化Tau S262, ラットモノクローナル抗体 (TIP1-35)	モノクローナル	ELISA, ICC, WB	Hu	Rt	010-27123	50 μ L	42,400	25,440
	抗リン酸化Tau S422, モノクローナル抗体 (AP422)	モノクローナル	IHC, WB	Hu, Mu	Mu	012-27683	50 μ L	60,500	36,300
	抗3R-Tau, ラットモノクローナル抗体(2A1-1F4)	モノクローナル	IP, WB	Hu	Rt	016-26581	50 μ L	39,000	23,400
	抗4R-Tau, モノクローナル抗体(3E8-1A6)	モノクローナル	IP, WB	Hu	Mu	013-26591	50 μ L	36,300	21,780

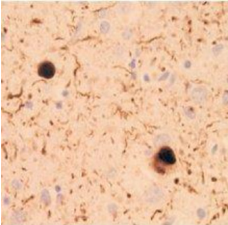
各種略号はP.6を参照

パーキンソン病

抗リン酸化 α -シヌクレイン抗体

α -シヌクレインの蓄積を特徴とする疾患はシヌクレイノパチーと呼ばれ、パーキンソン病やレビー小体型認知症、多系統萎縮症などがあります。レビー小体に蓄積した α -シヌクレインはほぼすべてリン酸化されています。当社ではセリン129残基がリン酸化された α -シヌクレインに対して特異的に反応するマウスモノクローナル抗体を販売しています。

・ レビー小体型認知症患者脳の免疫組織染色



動物種 ヒト (レビー小体型認知症患者)

部位 脳

<データ提供>
東京大学大学院 医学系研究科 岩坪先生

・ シヌクレイノパチー患者の皮膚生検におけるリン酸化 α -シヌクレインの検出

診断	リン酸化 α -Syn陽性	リン酸化 α -Syn陰性	リン酸化 α -Syn陽性患者の割合 (95% CI)
シヌクレイノパチー	213	10	95.5% (91.9-97.8%)
パーキンソン病	89	7	92.7% (85.6-97.0%)
多系統萎縮症	54	1	98.2% (91.7-99.9%)
レビー小体型認知症	48	2	96.0% (86.3-99.5%)
原発性振戦	22	0	100% (84.6-100%)
シヌクレイン病歴なし	4	116	3.3% (1.3-8.0%)

Gibbons, C. H. *et al.*: JAMA, 331(15), 1298(2024).

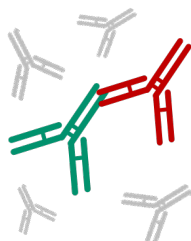
標的	品名	抗体種	アプリケーション	交差性	ホスト	コードNo.	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
α -シヌクレイン	抗リン酸化 α -シヌクレイン, モノクローナル抗体 (pSyn #64)	モノクローナル	IHC, WB	Hu, Mu, Rt	Mu	015-25191	50 μ L	44,700	26,820
	抗リン酸化 α -シヌクレイン, モノクローナル抗体 (pSyn #64), ビオチン結合	モノクローナル	ICC, IHC	Hu, Mu, Rt	Mu	010-26481	100 μ L	60,500	36,300

各種略号はP.6を参照

Jackson ImmunoResearch社 蛍光標識二次抗体（抗モルモットIgG抗体）

Jackson ImmunoResearch社（Jackson社）は世界的な二次抗体のサプライヤーとして知られており、様々な動物種由来の二次抗体を販売しています。本キャンペーンでは、「モルモット由来マーカー抗体を使ってみたいけれども、二次抗体を持っていない」という研究者のために、Jackson社の蛍光標識二次抗体（抗モルモットIgG抗体）を希望納入価格の30%OFFでご提供いたします。

■ 高品質な二次抗体 “AffiniPure® シリーズ”



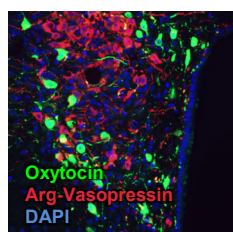
抗体（免疫グロブリン）はたとえ異なる動物種間であっても類似した構造を有するため、二次抗体が標的の一次抗体以外の抗体を認識してしまうことがあります。このような非特異的な交差反応はバックグラウンドを上昇させたり、標的以外の一次抗体由来のシグナルを生じさせる可能性があります。特に複数の動物種由来の抗体を使用する多重染色においては、標的の一次抗体を認識することはもちろん、他動物種の一次抗体に反応しづらい二次抗体を使用することが正確なデータの取得に必要不可欠です。

Jackson社のAffiniPure®シリーズはJackson社が提供する二次抗体の中でも、高度にアフィニティー精製された二次抗体です。さらにAffiniPure®の一部製品（min X）では、従来のアフィニティー精製に加えて、他動物種のIgGあるいは血清タンパク質を含むゲルで精製することで、他動物種への交差反応性を最小限に抑えています。またELISAもしくは免疫電気泳動によって他動物種の抗体に交差反応しないことを確認しています¹⁾。

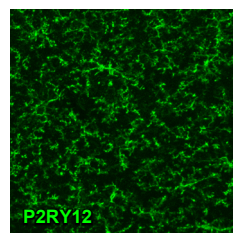
1) Jackson ImmunoResearch: <https://www.jacksonimmuno.com/technical/products/cross-adsorbed-secondary-antibodies>（2026年7月閲覧）

■ 当社神経科学分野マーカー抗体との組み合わせ

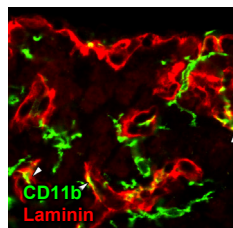
Jackson社の蛍光標識抗モルモットIgG抗体は当社のモルモット由来神経科学分野マーカー抗体でも使用実績があります。



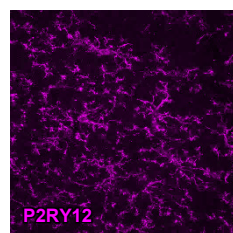
動物種 マウス
部位 視床下部 室傍核
サンプル 凍結切片
一次抗体 抗オキシトシン, モルモット (コードNo. 017-28571) 1:1,500
二次抗体 Alexa Fluor® 488 AffiniPure® Goat Anti-Guinea Pig IgG (H+L) (コードNo. 568-77901)
<データ提供> 京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生



動物種 マウス
部位 大脳皮質
サンプル 凍結切片
一次抗体 抗P2RY12, モルモット (コードNo. 011-28873) 1:1,000
二次抗体 Alexa Fluor® 488 AffiniPure® Donkey Anti-Guinea Pig IgG (H+L) (コードNo. 562-78401)



動物種 マウス
部位 延髄最後野
サンプル 凍結切片
一次抗体 抗ラミニン, モルモット (コードNo. 010-28821) 1:500
二次抗体 Alexa Fluor® 594 AffiniPure® Goat Anti-Guinea Pig IgG (H+L) (メーカーコード 106-585-003) 1:500
<データ提供> 京都工芸繊維大学 応用生物学系 宮田先生



動物種 マウス
部位 海馬
サンプル 凍結切片
一次抗体 抗P2RY12, モルモット (コードNo. 011-28873) 1:1,000
二次抗体 Alexa Fluor® 647 AffiniPure® Donkey Anti-Guinea Pig IgG (H+L) (コードNo. 566-78421) 1:1,000

AffiniPure®はJackson ImmunoResearch社、Alexa Fluor®はThermo Fisher Scientific社の登録商標または商標です。

標的	品名	交差性	交差反応抑制 (min X)	ホスト	コードNo.	メーカーコード	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
モルモット IgG	Alexa Fluor® 488 AffiniPure® Donkey Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	Gp	Bv, Ck, Gt, Sy Hm, Hr, Hu, Mu, Rb, Rt, Sh	Do	562-78401	706-545-148	0.5 mg	41,000	28,700
	Alexa Fluor® 594 AffiniPure® Donkey Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	Gp	Bv, Ck, Gt, Sy Hm, Hr, Hu, Mu, Rb, Rt, Sh	Do	558-06531	706-585-148	0.5 mg	41,000	28,700
	Alexa Fluor® 647 AffiniPure® Donkey Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	Gp	Bv, Ck, Gt, Sy Hm, Hr, Hu, Mu, Rb, Rt, Sh	Do	566-78421	706-605-148	0.5 mg	41,000	28,700
	Alexa Fluor® 488 AffiniPure® Goat Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	Gp	-	Gt	568-77901	106-545-003	1.5 mg	34,000	23,800
	Alexa Fluor® 594 AffiniPure® Goat Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	Gp	-	Gt	-	106-585-003	1.5 mg	34,000	23,800
	Alexa Fluor® 647 AffiniPure® Goat Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	Gp	-	Gt	551-54011	106-605-003	1.5 mg	34,000	23,800

略号

アプリケーション FCM: フローサイトメトリー / ICC: 免疫細胞染色 / IHC: 免疫組織染色 / IHC(F): 免疫組織染色(凍結切片) / IHC(P): 免疫組織染色(パラフィン切片) / IP: 免疫沈降 / WB: ウエスタンブロッティング
動物種 (交差性/ホスト) Bv: ウシ / Ck: ニワトリ / Do: ロバ / Gp: モルモット / Gt: ヤギ / Sy Hm: シリアンハムスター / Hr: ウマ / Hu: ヒト / Ma: マーモセット / Mu: マウス / Rb: ウサギ / Rt: ラット / Sh: ヒツジ

Step1: 購入希望製品の注文数量欄に購入数量を入れてください。(複数選択可／各製品最大5本まで)

コードNo.	品名	容量	注文数量	コードNo.	品名	容量	注文数量
013-28551	抗MAP2, モルモット	50 μ L		013-26873	抗ヒトアミロイド β , モノクローナル抗体(BAN50)	50 μ L	
015-29091	抗HuC/D, モルモット	50 μ L		010-26883	抗アミロイド β , モノクローナル抗体(BNT77)	50 μ L	
013-28811	抗VGLUT1, モルモット	50 μ L		014-26923	抗アミロイド β 40, モノクローナル抗体(BA27)	50 μ L	
010-28561	抗パルプアルブミン, モルモット	50 μ L		010-26903	抗アミロイド β 42(43), モノクローナル抗体(BC05)	50 μ L	
018-29081	抗シナプシン I, モルモット	50 μ L		017-26893	抗ヒト/マウス/ラットTau, ラットモノクローナル抗体(RTM38)	50 μ L	
017-28571	抗オキシトシン, モルモット	50 μ L		015-26953	抗ヒトTau, ラットモノクローナル抗体(RTM49)	50 μ L	
018-29503	抗オキシトシン, ウサギモノクローナル抗体(4F1), 組換え体	100 μ L		012-26963	抗マウスTau, ラットモノクローナル抗体(RTM47)	50 μ L	
015-29493	抗c-Fos, モルモット	100 μ L		016-26601	抗りん酸化Tau T181, ラットモノクローナル抗体(2E2-A6)	50 μ L	
018-27283	抗GFAP, モノクローナル抗体(MO389)	50 μ L		010-27123	抗りん酸化Tau S262, ラットモノクローナル抗体(TIP1-35)	50 μ L	
011-29451	抗Sbp21, ウサギ	50 μ L		012-27683	抗りん酸化Tau S422, モノクローナル抗体(AP422)	50 μ L	
010-28821	抗ラミニン, モルモット	50 μ L		016-26581	抗3R-Tau, ラットモノクローナル抗体(2A1-1F4)	50 μ L	
016-28801	抗CX3CR1, モルモット	50 μ L		013-26591	抗4R-Tau, モノクローナル抗体(3E8-1A6)	50 μ L	
018-28523	抗Iba1, ウサギモノクローナル抗体(6A4), 組換え体	100 μ L		015-25191	抗りん酸化 α -シヌクレイン, モノクローナル抗体(pSyn#64)	50 μ L	
019-19741	抗Iba1, ウサギ(免疫細胞化学用)	50 μ g		010-26481	抗りん酸化 α -シヌクレイン, モノクローナル抗体(pSyn#64), ビオチン結合	100 μ L	
016-20001	抗Iba1, ウサギ(ウエスタンブロッティング用)	50 μ g		562-78401	Alexa Fluor [®] 488 AffiniPure [®] Donkey Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	0.5 mg	
013-27691	抗Iba1, ウサギ(パラフィン切片用)	50 μ g		558-06531	Alexa Fluor [®] 594 AffiniPure [®] Donkey Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	0.5 mg	
015-28011	抗Iba1, ウサギ, SPICA Dye [™] 568結合	100 μ L		566-78421	Alexa Fluor [®] 647 AffiniPure [®] Donkey Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	0.5 mg	
012-28401	抗Iba1, ウサギ, SPICA Dye [™] 594結合	100 μ L		568-77901	Alexa Fluor [®] 488 AffiniPure [®] Goat Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	1.5 mg	
013-26471	抗Iba1, ウサギ, 赤色蛍光色素(635)結合	100 μ L		106-585-003	Alexa Fluor [®] 594 AffiniPure [®] Goat Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	1.5 mg	
011-27991	抗Iba1, ヤギ	100 μ L		551-54011	Alexa Fluor [®] 647 AffiniPure [®] Goat Anti-Guinea Pig IgG (H+L)	1.5 mg	
016-26721	抗Iba1,モノクローナル抗体(NCNP24)	50 μ L					
013-27593	抗ヒトIba1,モノクローナル抗体(NCNP27)	50 μ L					
011-28873	抗P2RY12, モルモット	100 μ L					

Step2: アンケートにご回答ください

本キャンペーンをどこで知りましたか

- ☐ 当社営業からの紹介 ☐ 販売代理店からの紹介 ☐ 当社メールマガジン ☐ 他社メールマガジン ☐ 当社WEBサイト ☐ 郵送ダイレクトメール
☐ 学会（展示ブース） ☐ 学会（ランチョンセミナー） ☐ 知人からの紹介 ☐ SNS ☐ その他（ ）

Step3: お客様の情報をご記入ください

所属			
氏名		販売代理店	
E-mail			

 アンケートにご記入いただいた個人情報は弊社のプライバシーポリシーに則り、製品・サービスの情報提供に使用させていただきます。
詳細は当社WEBページのプライバシーポリシー(<http://ffwk.fujifilm.co.jp/privacy/index.html>)をご参照ください。
☐ 各種ご案内が不要の方は、チェックを入れて下さい。

Step4: 本注文用紙を当社販売代理店までお渡しください。(コピー/PDFも可)

[販売代理店 ご担当者様] お客様より本注文書を受け取りましたら、当社担当営業へご送付の上、通常通り製品のご発注をお願いします。

● 本文に収載しております試薬は、試験・研究の目的にのみ使用されるもので、「医療品」、「食品」、「生活用品」などとして使用できません。
● 希望納入価格、キャンペーン価格には消費税等が含まれておりません。

富士フイルム 和光純薬株式会社

本 社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号
● 北海道営業所 ● 東北営業所 ● 筑波営業所 ● 横浜営業所
● 東海営業所 ● 中国営業所 ● 九州営業所
試薬URL : <https://labchem-wako.fujifilm.com>

- FUJIFILM Biosciences
2501 Pullman Street, Santa Ana, CA
92705, USA
support@fujifilm.com
fujifilm-biosciences.fujifilm.com
- 富士胶片 和光(香港)有限公司
Units 9-12 and 15-18, Level 28, Tower 1, The Millennity,
98 How Ming Street, Kwun Tong, Kowloon, Hong Kong
wkhk.info@fujifilm.com
labchem.fujifilm-wako.com.cn
- FUJIFILM Wako Chemicals Europe GmbH
Fuggerstr 12, 41468 Neuss, Germany
labchem_wkeu@fujifilm.com
labchem-wako.fujifilm.com
- 富士胶片 和光(广州)贸易有限公司
广州市越秀区先烈中路69号东山广场304楼3002、3003、3011室
wkgz.info@fujifilm.com
labchem.fujifilm-wako.com.cn